

北電カップ 第31回富山県学童サッカー大会 大会要項

1. 主 旨 富山県内の地区選抜チームの競技レベル向上と北信越各県との交流を図ることを目的とする。
2. 名 称 北電カップ 第31回富山県学童サッカー大会
3. 主 催 (公社)富山県サッカー協会、富山サッカー友の会、北陸電力株式会社
4. 開催日時 2023年7月8日(土) ~ 7月9日(日)
開会式 8日 9:00 閉会式 9日 15:25
5. 会 場 富山市 殿様林緑地グラウンド
6. 参加資格 (1) 北信越推薦4チーム、富山県の地区選抜5チーム、富山県女子、富山県U-11
富山県2022年度新人戦優勝チーム 全12チーム参加
(2) 各チームの責任者は、参加選手の保護者の同意を得ること。
(3) 参加者は、スポーツ安全保険に加入済みのこと。
(4) ユニフォームは異色のものを2着用意すること。
(FP・GKそれぞれ異色のものを2着用意すること)
(5) 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
また、ベンチ入りする指導者は(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格
(D級コーチ以上)を有すること
7. 競技形式 (1) 参加チームを4ブロックに分け、予選リーグを行い、リーグ戦の結果で順位を決め、上位2チームが決勝トーナメントに進出。下位4チームは、敢闘賞リーグにて試合を行う。
(2) 予選リーグの順位決定方法は、「勝ち3点」、「引き分け1点」、「負け0点」の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。なお、勝ち点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。
 - a. 全試合の得失点差(総得点-総失点)
 - b. 全試合の総得点
 - c. 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
 - d. a~cの項目において同一の場合は、PK戦により決定する。
(3) 決勝トーナメントにおいては、3位決定戦を実施する。
8. 競技規則 公益財団法人日本サッカー協会競技規則「JFA8人制競技規則」による。
9. 競技のフィールド
 - (1) フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50m
 - (2) ペナルティエリア等：ペナルティエリア 12m
ペナルティマーク 8m
ペナルティアークの半径 7m
ゴールエリア 4m
センターサークル 7m
 - (3) ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。 ※ゴールは競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない

- (4) 交代ゾーン：自由な交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウエーに6mの交代ゾーンを設ける（ハーフウエーラインを挟んで3mずつ）

10. 試合球 4号球とする

11. 競技者の数および交代

- (1) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
- (2) ベンチに入ることができる人数は指導者3名と登録選手全員が入れる。交代して退いた競技者は交代要員となり再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- (3) 交代の手続き：①交代については、主審の承認を得る必要はない。
②交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
③交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
④交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
注) ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- (4) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

12. 競技者の用具

- (1) 競技者の用具については、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規程に従うものとする。但し、ユニフォームについては下記の通りとする。
- ①本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ②正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ③ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても主たる色が同じであれば着用することが出来る。
- ④主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は両チームの立ち合いのもとに、その試合のユニフォームを決定する。(当該チームで決められない場合)
- ⑤前項の場合、主審は、両チームのユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。(当該チームで決められない場合)
- ⑥ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑦アンダーシャツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。
- ⑧アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。
- (2) 選手番号については、変更は認めない。

13. テクニカルエリア

- (1) ベンチに入ることができる人数は、交代要員、引率指導者3名とする。
富山県のチーム：指導者は指導者証を持参しカードホルダー等で首からぶら下げておくこと。
県外チーム：指導者証(スマホ等でも可)を試合開始前に予備審に提示すること
- (2) その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

14. 審判員 1人審判で行う。(予備審判1名)
15. 試合時間 (1) 試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とする。
(2) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合は、予選リーグと敢闘賞リーグは引分けとする。
決勝トーナメントの1回戦～準決勝及び3位決定戦においては、PK方式により次回戦への進出チームを決定する。決勝戦は、10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、延長戦でも決しない場合は、PK方式により勝利チームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。
16. 懲罰 (1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
(2) 本大会において退場・退席を命じられた競技者・役員は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会本部で決定する。
(3) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
17. 表彰 (1) 優勝チームには、(公社)富山県サッカー協会から表彰状と北陸電力株式会社から北電カップ・表彰状・メダル盾を授与する。
(2) 準優勝チームには、(公社)富山県サッカー協会から表彰状と北陸電力株式会社から表彰状・メダル盾を授与する。
(3) 3位チームには、(公社)富山県サッカー協会から表彰状と北陸電力株式会社から表彰状を授与する。
(4) 敢闘賞リーグ1位には、北陸電力株式会社から表彰状を授与する。
18. 経費 大会にかかる経費は主催者で負担するが、会場に至る往復の交通費及びその他、大会参加に必要な経費は参加者負担とする。
19. その他 (1) 試合中に発生した負傷、疾病は大会本部で応急手当はするが、その後の治療に関しては各チームのスポーツ保険にて対処すること。
(2) 取り替え式ポイントシューズの使用を禁ずる。
(3) メンバー表は、大会本部へ7日、8日それぞれ2部提出すること。
ユニフォームは対戦チーム同士で決定する。
色が類似し、判断ができない場合は主審もしくは大会本部に申し出て決めること。
なお、メンバー表は事前に送付したメンバー表を使用のこと。
(4) 特別の場合を除き、雨天決行とする。
(5) 審判は審判服着用のこと。主審・予備審は各チームに割り当てを行います。
(6) 気象状況により飲水タイムをもうける。(前後半1回)
(7) スタッフが大会中、写真・ビデオの撮影を行います。撮影したものは、北陸電力の社内報およびPR広報活動に使用させていただきます。予めご了承下さい。